

幻魔の乱舞

*GENMA NO RANBU*











oooooooooooo



豚…の獣人か。

なんて下品な生き物なんだ……



なんだがんだで  
また使ってしまった……  
今回は何が出てくるやら……

# 幻魔王と 無数のラード





…なんだ？  
こいつらのペニスを見た途端…  
カラダが熱くなつて…

カラダが勝手に  
勝手に、発情してる…?!



こいつらの  
臭いザーメンを  
吸いっくしたい…♡

♡ん♡ん♡ん♡ん♡ん♡ん♡

♡い♡♡

ちゅ♡



ほしい…  
欲しくてたまらない…

この臭いペニスから  
絞りとりたい…♡

はま

はま



あつ♡  
来る、豚ザーメン来るっ♡♡

きたあー♡

あつ♡

もっともっとな私を  
汚く汚してえ♡♡

あつ♡  
は…♡

あつ♡

はあ！こっちのお口にはくれないの？  
こんなに欲しそうにしてるんだから……

早くペニスでかき回してよお♡

あつ♡

あつ♡

あつ♡





ああ

んん

あははははは

キモチンポが私のおまんこを汚してるウウウウ

おおお  
おしりまでええっ

あは

私の中でチンポがぶつかってるうう



あはは

んん

んん

あは

きもちいい  
ギトギトの汗にまみれて  
ふた穴とも犯されて  
幸せすぎて死んじゃう



あああー…♡  
すっごい濃いザーメンが  
私の子宮にい…♡

ドクドク♡

コレじゃあ私…  
豚の精液を貯める風船  
みたい…♡♡

はぁー♡

トク

たっ…  
たん…

もっともつとチンポ  
つつこんで…中に  
ザーメンをぶちまけてえ♡

はぁー♡

たっ…  
たん…  
トク

はぁ…♡

はあああ…  
淫夢最高♡

あは…♡



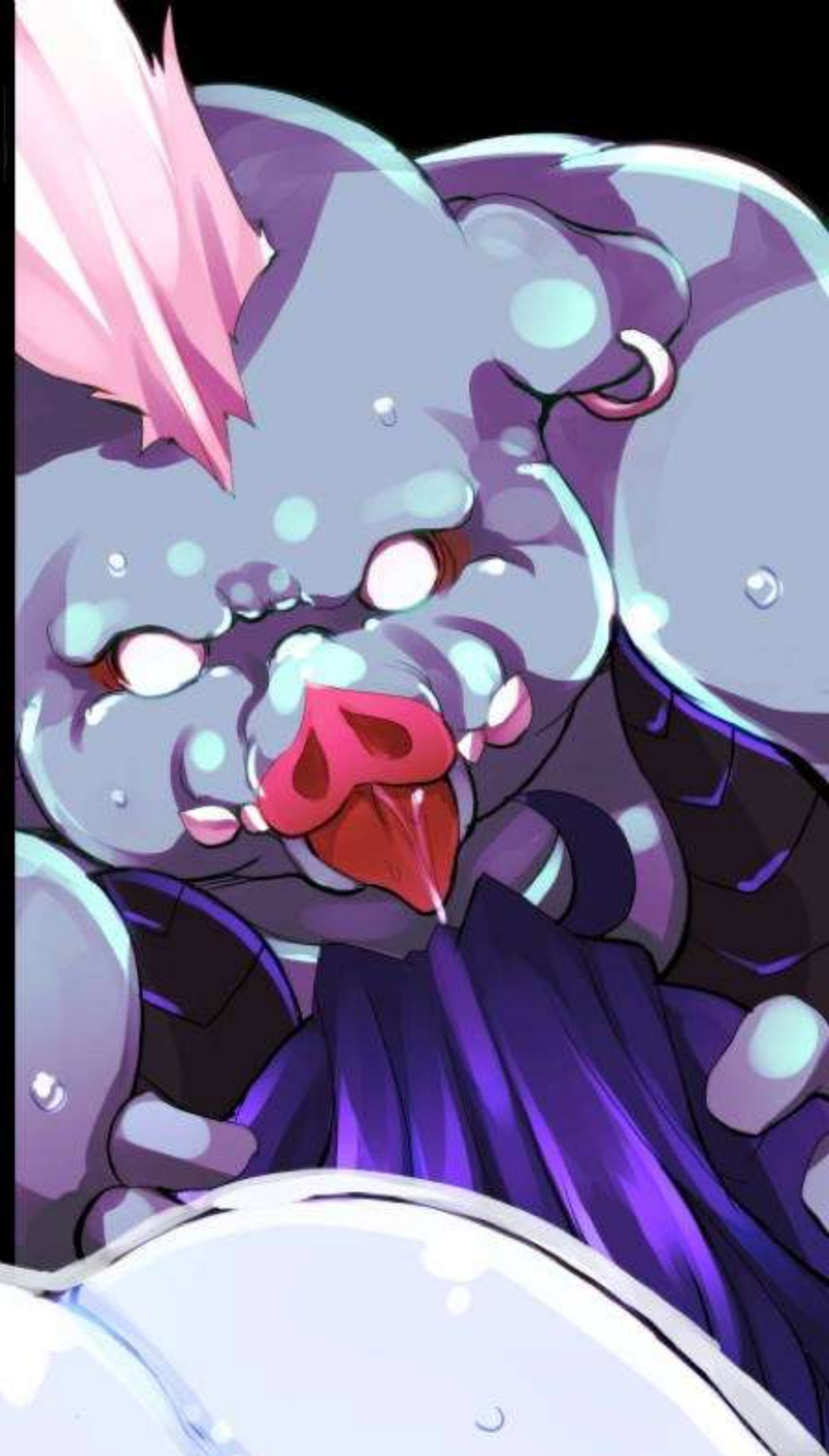
























幻魔の乱舞





はー……

まさか相手が  
べルフェリアとは……  
やりづらいわ……  
ありやしないわ……。

お母様なら  
なんでもOKだぞ  
困らうけど……

なかなか理想の男性と  
いうのは見つからないわね。

ここはひとつ  
男にでも抱かれて  
ストレスを発散  
したいところだけでも……



ん？

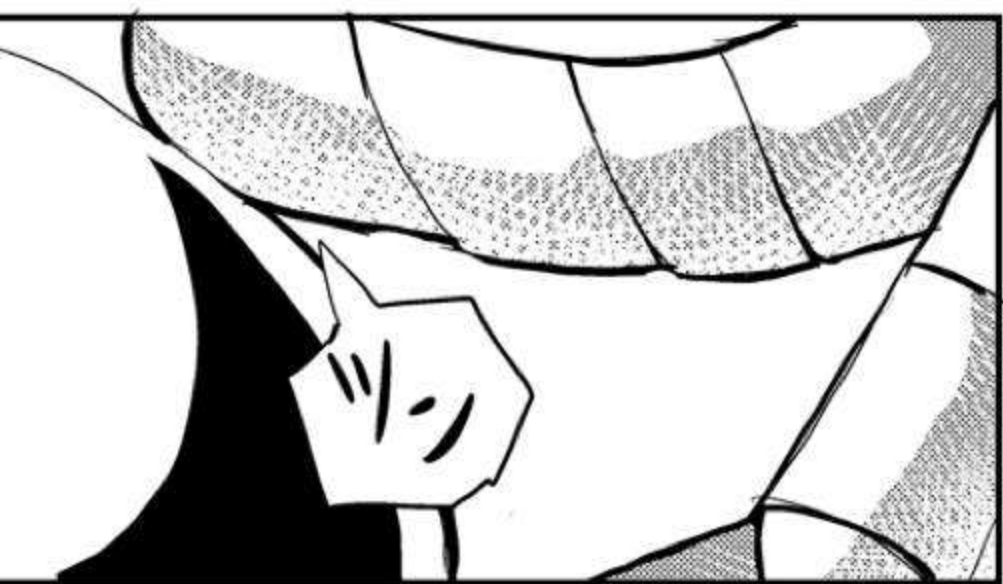




見たところ仕掛けらしい  
ものはないが  
怪しすぎる……!!



なんだこれは……?  
私はこんなもの置いた  
覚えはないぞ……。



な何だこの光は……?!  
私の魔力が……

いや……私自身が  
吸い込まれている……っ







どうやら現実ではない  
空間のようだ。  
あの妙な玉が創りだしたのか？



……っ?!

どこかに飛ばされたようだが…



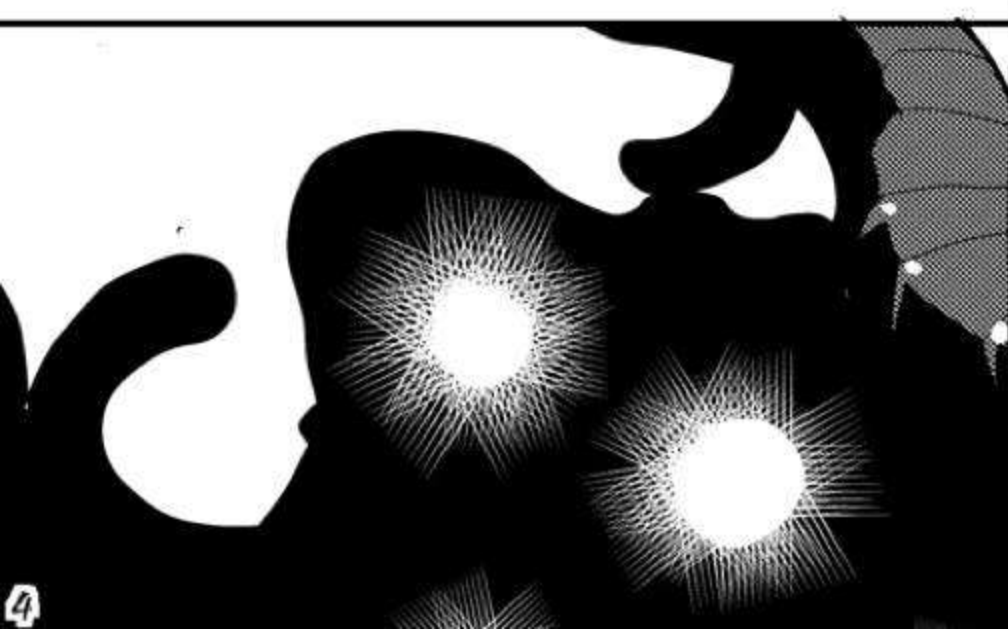
くそっ魔力はまだとられたままか…  
少々面倒な事になったわね。

…羽がない?!  
それにこの姿…いつの間に私は  
変化を解いたんだ？

んっ…?!



とりあえずここにいっても仕方ない。  
ひとまず飛んであたりを探ってみるか…。



こんな時に敵に襲われては  
さすがの私もまずいかしらね…。







ハツ?!



うっ?!



何...これは?!

こんなデタラメな生物など  
見たことないわ.....?!

いっつ速い!!













うわっ?!

これは体液か？  
なんて生臭いんだ…気持ち悪い



毒というわけでは無さそうだが…  
いったい何のために…



くそっ…



びびびびびび

ぐっ…





な…なんだ…？

コイツ…一体何を私に…

はっ

……っ?!



ああ…♡

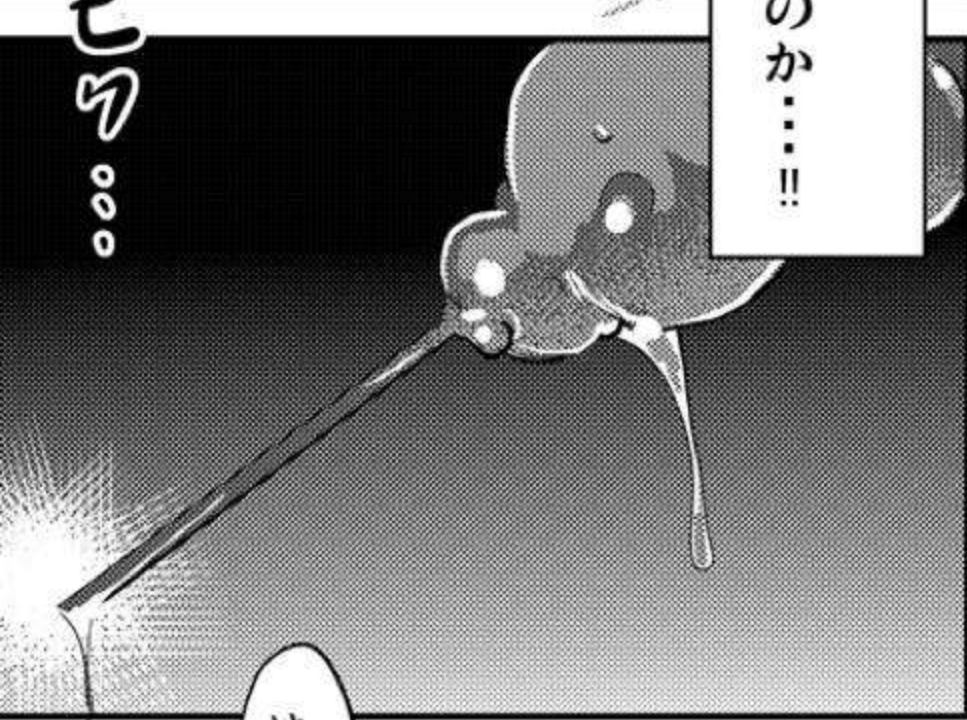
あっ…あ…♡

あ…頭の中…まで…  
全身に電気が走ったみたいなの  
感覚が…この体液のせいかな…  
この程度の刺激で…!!





この程度…で  
私が堕ちてたまるものか…!!



はあ…

はあ…



この程度で…



あー…



おっ!!

おおおおおおおおおっ

体液が私の乳首にいいいいっ

おっ

おっ

身体が、身体が快感で爆発するっ



待て!!

やめろっ!!  
そんなところに今注入されたら...

これ以上刺激されたら  
正気でいられなくなってしまふ...!!

た...助け.....

はいはい  
さあさあ

はいはい  
さあさあ





あ……あ♡

はあ♡

はー……♡  
はあー……♡

あ……はあ♡

おまんこの中までメチャクチャに  
犯されたいよお……♡

全身が性感帯……みたいだ……  
ほ……しい……欲しい……

早くその太いモノで  
かき回してえ♡♡

はああ……♡



あ……

ききた……♡  
挿入って……挿入って  
くるうう……♡

ああ……♡

きたああっ♡♡





頭のおおおどびんびん  
してくるうう ♡

きっ…気持ちいい ♡





口も…♡  
おしりの穴も犯されてる♡

これじゃあ気持ちよすぎて  
ししんじやううう♡



熱いっ熱いっ♡  
お腹の中が溶けるウウ♡

お お腹の中にい…♡  
体液が入ってくるうう♡

お腹が破裂しちやうう♡♡♡





私の身体…今どうなってる？  
もう何も考えられない…  
お腹の中に注がれて…  
それからそれから…？



気持よすぎて  
何も考えられないよお…♡







お腹のものが...出ちゃう.....

まずい...い...いま...  
今そんなに刺激されたら.....

でちゃうううう  
●●●●





もう……だ……がめ  
いしき……がめ……。





うわあーっ?!

…あれ?



いったい今の体験は  
何なのかしら…?  
それにこれの正体も……。

…ん?  
よく見たらなにが書いて…

お久しぶり、アスモちゃん♡

そちらの次元でも元気にやっってるかしら?

頑張ってるアスモちゃんのために  
性欲を満たす神具をおくるわ♡

きつとアスモちゃんのことだから  
男を捕まえて絞るより強引にされたほうが  
好きでしょうし…ウフフ☆

それじゃあ頑張っってね♡

ママより



あんなの  
クソビの  
ツチが……!!

おわり

あーあ……



おまけ

WEBアンケートで惜しくもアスモディエスさんに敗れた  
イクサさんもかわいそうなので一枚描きました。











奥付

発行日  
著者 発行者  
サークル名  
連絡先  
twitter

コミックマーケット83(2012/12/31)  
リリスラウダ  
リリスラウダ研究所  
ririslauda@hotmail.com  
lithla